

## 令和2年度 学校関係者評価報告書

旭川荘厚生専門学院  
 学校関係者評価委員会  
 委員長 杉本 尚平

「令和2年度学校自己評価報告書」に基づき学校関係者評価を行いましたので、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 実施方法

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各委員が一同に会しての評価委員会を中止し、書面による評価を実施した。

#### 2. 学校関係者評価外部委員（以下「外部委員」という。）

県立瀬戸南高等学校長	安井 盛	高等学校関係者
ひらたえがお保育園顧問	江田加代子	関連業界関係者
ひらたえがお保育園保育士	桐本 亜季	卒業生・関連業界関係者
旭川児童院看護課長	大月 道子	卒業生・関連業界関係者
あおば 副所長	黒住 卓	卒業生・関連業界関係者
厚生専門学院後援会長	岡崎 倫三	保護者代表

#### 3. 実施方法及び公表

「令和2年度学校自己評価」を外部委員が確認し、各項目に対する意見と評価を取りまとめた。  
 評価結果は、今後の教育活動や学生指導等、学校運営の改善に活かし、教育水準の向上に努めることとし、ホームページ等に公表する。

#### 4. 評価及び意見

評価項目に対する外部委員の評価及び意見、提案は、別添、「書面評価表」のとおり。

非常に適切 10～8  
 適切 7～6  
 やや不適切 5～4  
 不適切 3～1

### 学校関係者評価（元年度実績）書面評価表

#### 1 教育理念・目的

評価項目	自己評価：7.5			関係者評価(各委員)		8.0
	平均	旭川	吉井川	江田	8.5	
①学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	8.3	8.2	8.4	大月	7.8	8.0
②学校における職業教育、指導内容の特色が明確になっているか	8.2	8.2	8.0	黒住	7.0	
③社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を持っているか	6.8	7.0	6.0	桐本	8.0	
④学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想が広く周知されているか	6.9	7.1	6.0	岡崎	8.0	
⑤各学科の教育目標、育成人材像は、関係業界のニーズに合致しているか	7.5	7.7	7.0	安井	9.0	
				計	48.3	

自己評価  
 学校の理念・目的等について学生への周知が重要  
 ・説明動画の作成→ホームページへのアップ及びオープンキャンパス・オリエンテーション等で活用する  
 多様な学生の入学に順応した教育が求められる。  
 ・学力不振者に対する個別指導 ・精神的サポート体制の充実

#### 関係者評価委員 意見記述欄

〔江田〕厚生専門学院は高い理念、目的をもって学生の育成を親切丁寧にしています。しかし、そのことが外部へ伝わっていないことがとても残念です。少子化が進む中、親は良い環境が整った短大・大学・専門学校に通わせたいと思っています。そうすると学院は不利です。財政的に厳しいと思いますが、何か工夫ができないものでしょうか。立派な理念に基づく素晴らしい実践を外部に伝える方法を考える必要があると思います。  
 〔桐本〕学校の理念は、授業や施設案内の中でも聞き、学ぶ機会が多く周知につながっている。私が学生の時は、学力不振者に対する個別指導だけでなく、意欲的な学生のニーズに応じて希望者への特別授業なども行っていただき大変感謝している。分からないところや悩みを言いやすい暖かい先生がとても多かった。  
 〔安井〕コロナ禍の中で特に「思いやりの心」を必要とする職業を目指す貴校のスローガンがさらに周知されることがPR材料となり、学生の資質向上につながっていくものと確信しています。

## 2 学校運営

評価項目	自己評価：7.3			関係者評価(各委員)		
	平均	旭川	吉井川	江田	8.0	7.7
①目的等に沿った運営方針が策定されているか	7.5	7.6	7.0	大月	7.5	
②運営方針に沿った事業計画が策定されているか	7.6	7.8	7.0	黒住	7.0	
③運営組織や意思決定機能は規則等で明確化され、有効に機能しているか	7.2	7.4	6.2	桐本	7.0	
④人事、給与に関する規程等は整備されているか	7.8	7.8	7.8	岡崎	8.0	
⑤教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	7.4	7.4	7.4	安井	9.0	
⑥業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	7.5	7.5	7.4	計	46.5	
⑦教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	7.4	7.4	7.2			
⑧情報システム化等による業務の効率化が図られているか	6.6	6.7	6.4			
自己評価 <input type="checkbox"/> 教育実践を外部に積極的に広報すべき <input type="checkbox"/> 年度当初の職員会議で学院長が運営方針及び教育方針を示している <input type="checkbox"/> コロナ禍での教育課程を実施するため万全の体制で臨んだ結果、学生及び教職員の感染を防ぐことができた ・教室換気対策工事 ・消毒薬の配備等 ・機器整備（リモート授業、オンライン学校説明会等） <input type="checkbox"/> コロナ禍での志願者増を目指すため「企画戦略会議」の設置を決定した						
関係者評価委員 意見記述欄	<p>〔江田〕運営に関しては努力されていると思います。</p> <p>〔桐本〕学生・教職員のコロナウイルスへの感染を防ぐことができたのは大変すばらしいことである。</p> <p>〔安井〕高校卒業生数は今後も減少を続ける中で「企画戦略会議」を設置されたのは、志願者増を目指す意思表示をしっかりと示したもので評価します。</p>					

## 3 教育活動

評価項目	自己評価：7.1			関係者評価(各委員)		
	平均	旭川	吉井川	江田	7.5	7.5
①教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか	7.8	7.8	8.0	大月	7.7	
②教育理念、育成人材像、業界ニーズを踏まえた教育目標の策定	7.7	7.7	7.9	黒住	7.0	
③学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	8.0	7.9	8.4	桐本	7.0	
④キャリア教育・実践教育の視点に立つカリキュラムや教育方法の工夫・開発	7.5	7.6	7.1	岡崎	8.0	
⑤業界団体・関係施設等との連携によるカリキュラム作成・見直しの実施	7.0	7.0	6.9	安井	8.0	
⑥関連分野における実践的職業教育が体系的に位置づけられているか	7.7	7.8	7.1	計	45.2	
⑦授業評価の実施・評価体制はあるか	6.6	6.8	5.9			
⑧職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	6.9	6.9	6.7			
⑨成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	8.0	8.2	7.4			
⑩資格取得等に関する指導体制やカリキュラムの体系的な位置づけはあるか	8.0	8.1	7.7			
⑪人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる教員を確保しているか	7.3	7.2	7.6			
⑫関連業界等と連携した優れた教員確保等マネジメントが行われているか	6.9	6.8	7.3			
⑬先端的知識・技能の修得等教員の資質向上の取組が行われているか	6.8	6.7	7.3			
⑭職員の能力開発のための研修が行われているか	6.6	6.6	6.6			
自己評価 <input type="checkbox"/> 教員資質向上研修に参加するための時間と予算が必要 <input type="checkbox"/> 教員の資質向上は個人に任されており、体系化されていない <input type="checkbox"/> 臨床に求められる知識・技術を修得する必要がある ■実習指導教員が不足している <input type="checkbox"/> 厳格な健康観察及び授業の工夫によりコロナ禍であっても所定の教育課程を完了することができた （リモート授業、分散登校、レポートの活用、臨地実習の学内実施等）						
関係者評価委員 意見記述欄	<p>〔江田〕時には専門性の高い先生に特別授業をしていただくと学生の意識も高まるのではないのでしょうか。先生方は、全員卒業させてやりたいという思いを持って指導されていると思います。</p> <p>〔桐本〕コロナ禍での教育課程修了に向けての取組みを評価する一方、対応した職員のケアも大切だと思います。教員の資質向上は体系的に行う必要がある。</p> <p>〔安井〕他の専門学校の様子を見聞きしても、貴校は旭川荘等多くの施設での実習を重視しながら“真の学力”を学生に身に付けさせており、すばらしい教育活動をしていると思います。また、旭川荘の施設でアルバイトもできることは、一石二鳥と感じている。</p>					

## 4 教育成果

評価項目	自己評価：7.4			関係者評価(各委員)		
	平均	旭川	吉井川	江田	9.0	8.3
①就職率の向上が図られているか	8.6	8.5	8.9	大月	8.5	
②資格取得率の向上が図られているか	8.6	8.5	8.7	黒住	8.0	
③退学率の低減が図られているか	7.7	7.4	9.4	桐本	8.0	
④卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	7.2	7.0	8.0	岡崎	8.0	
⑤卒業後のキャリア形成効果を把握し、教育活動の改善に活用されているか	6.8	6.8	6.9	安井	8.0	
				計	49.5	
自己評価 <input type="checkbox"/> 資格取得率、就職率は評価できる結果となった						

己 評 価	<input type="checkbox"/> 必要により相談室と連携した取組を行い、休・退学者の通減を図っている
	<input type="checkbox"/> 卒業後の社会的な活躍を把握できていない
	<input type="checkbox"/> 卒業生を授業に招き、交流を継続する
関係者評価委員 意見記述欄	
〔江田〕大変な学生がいるにも関わらず最後まであきらめることなく指導を行い、卒業・就職に導かれたことに頭が下がる思いです。学生に愛情を持っておられるからこそだと思います。	
〔桐本〕コロナ禍での資格取得率、就職率は評価できる結果ですばらしいと思う。学生の時に、卒業生から実際の現場の声や採用試験の様子などを聞かせていただける機会があり、大変参考になった。今後も継続すべき。	
〔安井〕学校パンフレットに「全学科就職率100%」が明示されており、将来の生活設計をする上で安心できます。P11に「介護福祉士国家試験日本人学生100%合格!」とありましたが、看護師の合格率が見当たらなかったのも、全国平均90%よりはるかに高い98.1%を明示した方がよい。	

## 5 学生支援

評価項目	自己評価：7.4			関係者評価(各委員)		
	平均	旭川	吉井川	江田	8.0	
①進路・就職に関する支援体制は整備されているか	8.5	8.5	8.4	大月	7.8	8.0
②学生相談に関する体制は整備されているか	8.5	8.6	7.6	黒住	7.0	
③学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	8.0	8.0	8.1	桐本	8.0	
④学生の健康管理を担う組織体制はあるか	8.2	8.3	7.7	岡崎	8.0	
⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか	7.0	7.4	5.6	安井	9.0	
⑥学生の生活環境への支援は行われているか	7.3	7.2	7.7	計	47.8	
⑦保護者と適切に連携しているか	8.1	8.1	8.1			
⑧卒業生への支援体制はあるか	7.3	7.5	6.7			
⑨社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	7.3	7.2	7.6			
⑩高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の実践	7.1	7.2	6.9			
自己評価	<input type="checkbox"/> コロナ禍での教育活動は教員の負担が大きかった。限られた時間の中での支援には限界がある <input type="checkbox"/> 教員のマンパワー不足を感じる <input type="checkbox"/> 学生支援制度について、ネットを活用した分かりやすい説明が必要 <input type="checkbox"/> 自動販売機（5号館）、吉井川キャンパスでの食堂設置の要望が多数ある <input type="checkbox"/> 学生相談が週1回のためスピーディに利用できないことがある〔吉井川キャンパス〕					

関係者評価委員 意見記述欄	
〔江田〕他校と比較するとできているように思います。現在はコロナ禍で難しいとは思いますが、課外活動ができるよう支援体制が整備されれば、もう少し学生生活が充実し楽しくなるのではないのでしょうか。	
〔桐本〕学生の時、他校と比べ施設でのボランティアや課外活動が多く、様々な体験をすることができ本当に良かった。卒業生への支援体制があることをはじめて知った。支援内容を周知する必要がある。	
〔安井〕本校（瀬戸南高）出身の学生が吉井川キャンパスで先生方に導いていただき、中心的な存在となって生き生きと頑張っていることを伺い、本校の教員として大変うれしく思っています。	

## 6 教育環境

評価項目	自己評価：6.6			関係者評価(各委員)			
	平均	旭川	吉井川	江田	6.0		
①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	6.3	6.0	7.7	大月	6.0	6.7	
②実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制整備	7.1	7.1	7.5	黒住	7.0		
③防災体制は整備されているか	6.9	桐本	6.0	桐本	6.0		
自己評価	<input type="checkbox"/> バスの便数が少なく不便 学生駐車場もない（旭川） <input type="checkbox"/> 設備が古く、不足を感じる <input type="checkbox"/> インターネット環境が不十分 無線ルーターを増設し、講義のネット環境を整備する必要がある <input type="checkbox"/> 授業中に災害が発生した場合の訓練が実施できていない（様々な想定下での訓練が必要） <input type="checkbox"/> 旭川荘施設と学院で防災対応を分ける 学生はあくまで補助的立場で、職員がすべきことまで学生に任せすぎている				岡崎		8.0
					安井		7.0
					計		40.0

関係者評価委員 意見記述欄	
〔江田〕教育環境は、学生が求めている施設・設備が充実するよう工夫・努力が必要と思います。	
〔桐本〕バスの便の少なさは大きい。設備の古さ、老朽化も大きな問題。学生が勉強に集中できる環境づくりが大切。	
〔安井〕岡山駅からの交通の利便性が気になる点。	

## 7 学生募集

評価項目	自己評価：7.2			関係者評価(各委員)		
	平均	旭川	吉井川	江田	7.0	
①学生募集活動は、適正に行われているか	8.0	8.2	7.6	大月	7.8	7.6
②学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	7.5	7.8	7.5	黒住	8.0	

③学納金は妥当なものとなっているか		8.1	桐本	7.0	7.0	7.0	
自己評価	<input type="checkbox"/> 入試と広報は異なり、別の視点での検討が必要 会議の持ち方を変える必要がある <input type="checkbox"/> 入試日程、内容等受験者の視点で改善することができた（年内併願入試の実施、指定校推薦入試科目変更等） <input type="checkbox"/> ガイダンス等に参加し、高校生や保護者と直接対話することが重要 <input type="checkbox"/> 何を前面に出して広報するのかの意思統一が必要 オープンキャンパスの充実 <input type="checkbox"/> 入学時費用の軽減決定 入学金270→200千円（令和4年度入学生）AO合格者入学金200→150千円 <input type="checkbox"/> コロナ禍での志願者増を目指すため「企画戦略会議」の設置を決定（再掲） <input type="checkbox"/> コロナ禍での広報・募集活動に関しSNSやインターネットを通じた新たな広報手段を実施することができた				岡崎	8.0	
					安井	8.0	
					計	45.8	
関係者評価委員 意見記述欄		<p>〔江田〕児童福祉学科の幼稚園教諭免許取得のための他大学通信教育学部との連携はとても良い方法と思いますが、費用が高すぎると思います。他の短大と学費の総額が同程度か、少し安くなるようにしないと学生募集は難しいと思います。</p> <p>〔桐本〕コロナ禍でもSNSやインターネットを活用した新たな広報手段を実施できたことは評価できる。何を前面に出して広報するか、学生確保の結果がなぜ伴わないのか、情報収集して課題を設定し、解決に向けた取り組みを行わなければと感じた。自己評価にもあるように高校生や保護者との直接対話や生の声が大切だと感じた。</p> <p>〔安井〕指定校枠1名（瀬戸南高）をいただいておりますが、年によって多少異なりますが、「2名」にさせていただくと進路指導がやりやすいと進路指導課が話してくれました。本校も、生徒募集として学校ホームページに今年度からY O U TUBEを入れましたが、最近は「動画」が有効な広報手段のようです。</p>					

## 8 財務

評価項目	自己評価：6.4			関係者評価(各委員)		
	平均	旭川	吉井川	江田	6.0	6.6
①中長期的に財政基盤が安定しているか	5.7	5.8	5.3	大月	6.5	
②予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	6.9	6.9	6.5	黒住	7.0	
③財務について会計監査が適正に行われているか	7.6	7.9	6.5	桐本	5.0	
④財務情報公開の体制整備はできているか	7.6	7.7	7.0	岡崎	8.0	
自己評価	<input type="checkbox"/> 収支は黒字であっても、財政的に安定しているとは言い難い <input type="checkbox"/> 退職者補充をせず、一人何役でもこなせるよう業務の効率化を図る <input type="checkbox"/> 財務情報はホームページで広く社会に周知している <input type="checkbox"/> 学生確保が財務基盤安定の第一 入学時初期経費の軽減対策を決定（再掲） <input type="checkbox"/> コロナ禍での志願者増を目指すため「企画戦略会議」の設置を決定（再掲）			安井	7.0	
				計	39.5	
関係者評価委員 意見記述欄		<p>〔桐本〕学生確保が重要。業務の効率化が大切。職場環境は職員のモチベーションにもつながる。また、学校評価や口コミにもつながり、学生確保にも関係すると思う。</p>				

## 9 法令遵守

評価項目	自己評価：7.5			関係者評価(各委員)		
	平均	旭川	吉井川	江田	8.0	7.9
①法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	8.0	8.1	7.3	大月	8.5	
②個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか	8.1	8.1	7.7	黒住	8.0	
③自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	7.2	7.2	7.0	桐本	7.0	
④自己評価結果を公表しているか	7.8	7.8	7.7	岡崎	8.0	
自己評価	<input type="checkbox"/> 自己評価結果は評価委員で共有しており、改善点を協議している <input type="checkbox"/> 自己評価結果は、ホームページ上で公表している			安井	8.0	
				計	40	
関係者評価委員 意見記述欄		<p>〔江田〕法令遵守と適正な運営はほぼなされていると思います。</p> <p>〔桐本〕評価結果の公表を評価します。</p>				

## 10 社会貢献

評価項目	自己評価：8.1			関係者評価(各委員)		
	平均	旭川	吉井川	江田	8.0	8.3
①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	7.9	8.1	7.2	大月	8.0	
②学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	8.4	8.6	7.4	黒住	8.0	
③地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	8.0	7.8	8.4	桐本	8.0	
自己評価	<input type="checkbox"/> ボランティア活動の場を広げたい <input type="checkbox"/> 障害福祉資格取得研修等の実施を積極的に受託している（岡山県・岡山市） <input type="checkbox"/> コロナ禍でボランティアを必要とする活動のほとんどが中止された。 <input type="checkbox"/> コロナ禍で厳格な健康管理を前提とした旭川荘各施設でのアルバイトを奨励した。			岡崎	8.0	
				安井	10.0	
				計	50	

(旭川12施設延104人、吉井川6施設延20人)

関係者評価委員 意見記述欄

〔江田〕令和2年度はコロナ禍で難しかったと思いますが、積極的社会貢献活動に参加させることで、人に尽くす楽しさを味わうことができると思います。

〔桐本〕コロナ禍の影響でボランティア活動などに大きな影響があった中でも感染症対策をしながら様々な工夫をして地域貢献を実施できたのは評価できる。

〔安井〕本校での介護職員初任者研修に、中西・小淵先生に講師として来ていただき、熱心にご指導いただき、生徒も教員も大変感謝しております。

## 1 旭川荘との連携

評価項目	自己評価：7.6			関係者評価(各委員)		
	平均	旭川	吉井川	江田	7.0	
①行事等においてお互い協力できたか	6.9	6.8	7.3	大月	7.0	7.3
②旭川荘と連携した教育活動ができたか	8.1	8.2	7.7	黒住	7.0	
③人事交流を行っているか	7.3	7.3	7.1	桐本	7.0	
④旭川荘への就職希望者はいるか	7.0	6.9	7.7	岡崎	8.0	
自 己 評 価	<input type="checkbox"/> 学生が希望する地域や施設に配置してもらえば、就職希望者は増加すると思う <input type="checkbox"/> 取得した専門資格を活かせる業務への配置をお願いしたい <input type="checkbox"/> 今年度はコロナ禍で「行事等の協力」の項目の評価はできなかった。 <input type="checkbox"/> コロナ禍の中、厳格な健康管理を前提とした旭川荘各施設でのアルバイトを奨励した。(再掲)			安井	8.0	
				計	4.4	

関係者評価委員 意見記述欄

〔江田〕就職については希望の職場への配置がかなわない場合があるので、折角学院を卒業しても、他の職場を希望する学生がほとんどというのは悲しいことです。実際、施設を希望していたが保育園に配属となり、泣く泣く勤務していた職員が昨年と今年1名ずついました。一人は3ヶ月で他施設に異動したことから保育園は人手不足で大変な状況になりました。

〔桐本〕コロナ禍の中、健康管理を徹底して旭川荘でのアルバイトを奨励したことで、旭川荘との連携の面について、そして学生にとっては貴重な経験ができて良かったと思う。